

SG環境行動計画

2025 年度版

1. 省エネルギー・省資源・デジタル化が加速する未来市場に適合した製品の提供

- (1) 製品の低消費電力化・小形軽量化の推進
- (2) 製品に含有する環境負荷物質の管理強化
(RoHS 指令、REACH 規則等の法規制及び顧客要請への対応)
 - ① 部品材料のグリーン調達強化
 - ② 環境負荷物質の製品への含有量把握を強化
 - ③ 禁止物質非含有が保証された部品材料を使用し、かつ工程での汚染・混入を起こさない製品製造を徹底

2. 事業活動に関わる環境負荷の低減

- (1) 地球温暖化対策の強化
 - ① 温暖化ガス排出量の削減
〈電力・燃料による CO₂〉法令及び業界の目標値達成
〈半導体製造で使用する PFC〉業界目標値達成
 - ② 新しい法制度への円滑な対応
- (2) 廃棄物リサイクル率の維持：98%以上（日本）
- (3) 環境負荷物質の使用状況把握及び排出量削減

3. サンケングループ（SG）としての環境保全活動体制の強化

- (1) SG 各社間の情報共有と連携強化
- (2) SG 環境実績情報の公開継続
- (3) 地球温暖化防止活動を推進する社会運動への協調
- (4) 水の使用状況把握及び使用量削減

4. 近隣生活環境への配慮

サンケングループは、上記各項について、各事業所の実態に応じて環境目的・目標を設定し、その達成に向けて活動する。

2025年4月1日
サンケン電気株式会社
代表取締役社長

高橋 広